

群馬の工場立地件数は全国第4位

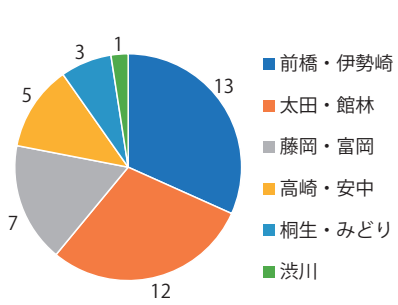
～工場立地に伴う雇用予定者数は1,041人～

- 群馬における2023年の新規の工場立地件数は41件と全国第4位であった（図表1）。これまでの動向をみると群馬は全国でも上位に位置する。地域別の内訳では、前橋・伊勢崎地区が13件、太田・館林地区が12件と、それぞれ約3割を占めた。
- また、工場立地に伴う雇用予定者数は1,041人で、全国の雇用予定者の9.9%を占め、全国第3位となった（図表2）。
- 新規に工場を建てた企業へのアンケート調査によると、工場立地の場所を選定する際に最も重視しているのは、「本社・他の自社工場への近接性」であった（図表3）。
- 群馬の工場立地件数の多くは県内企業によるものであるが、東京をはじめ近県に本社を持つ企業の進出もみられる。県内企業の工場新設意欲の堅調さに加え、県外企業にとっては距離的な近さと道路網等によるアクセスの良さが、群馬での工場立地が多い要因となっていると考えられる。

図表1 工場立地件数推移

順位	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年(件数)	
1	愛知	茨城	愛知	愛知	茨城	75
2	静岡	愛知	茨城	茨城	愛知	62
3	茨城	静岡	岐阜	岐阜	静岡	47
4	群馬	群馬	群馬/静岡	静岡	群馬	41
5	岐阜	岐阜		兵庫	栃木/北海道	34
6	兵庫	兵庫	兵庫	群馬		
7	新潟	栃木	埼玉	栃木	岐阜	32

地域別（群馬）



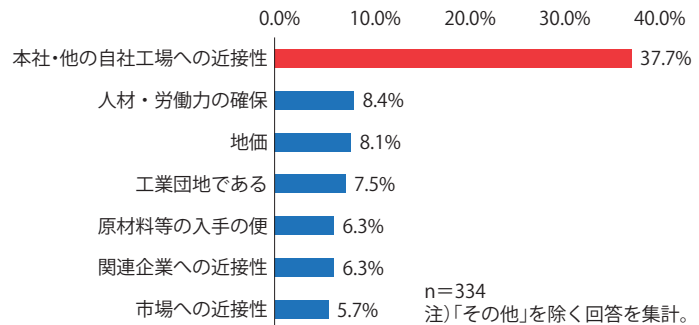
資料：経済産業省「2023年工場立地動向調査」、群馬県「2023年通期（1月～12月）工場立地動向調査の結果（確報）について」

図表2 工場立地に伴う雇用予定者数

順位	都道府県	雇用予定者数(人)
1	愛知	1,124
2	静岡	1,087
3	群馬	1,041
4	茨城	1,031
5	福岡	829
6	兵庫	633
7	奈良	512

資料：経済産業省「2023年工場立地動向調査」

図表3 工場の立地選定で最も重視すること（上位7項目）



資料：経済産業省「2023年工場立地動向調査」

【一〇メモ】

工場立地動向調査は、経済産業省が工場立地法に基づき、製造業、電気業、ガス業、熱供給業を営むための工場または研究所を建設する目的で1,000平方メートル以上の用地を取得した者を対象としている。

(担当：河村英輝)